

第2回宝達志水町青少年育成委員会

<日 時> 平成29年2月22日(水) 午後7時から

<場 所> 生涯学習センター さくらドーム21
2階 視聴覚室

<出 席>

委 員 山岸委員長、他25名

オブザーバー 羽咋警察署生活安全課 黒田生活安全係長

志雄防犯ブルーバード 境田代表

事務局 生涯学習課 角見主任

<欠 席> 8名

1 開 会

2 挨拶【青少年育成委員会委員長(青少年育成センター所長) 山岸 芙美】

3 平成28年度青少年育成センター事業報告について

4 平成28年度巡回指導報告について

5 平成29年度青少年育成センター事業計画(案)について

角見説明 承認

6 羽咋警察署管内の状況等【羽咋警察署生活安全課生活安全係長 黒田大樹氏】

平成28年中の町内の少年補導状況の内容は、不良行為では飲酒2件、喫煙3件、粗暴行為1件、深夜徘徊が12件、刑法犯では粗暴犯として、恐喝、器物損壊が2件、不良行為と刑法犯をあわせ20件、昨年と比較すると6件の増。深夜徘徊が6件の増加となったことが、大きく影響しているなど、情報の提供があった。また羽咋郡市内で不審者情報は44件あり、その内18件は宝達志水町内で起こったものです。

(質疑応答)

委 員

学校、PTA 及びボランティアの方々と携帯電話、FAX、Line などを活用し、素早い情報伝達を行っています。特に保護者間の不審者情報メールでのやりとりを携帯電話で行っています。今後もこのように対応していきたいと考えていますが、その他、注意することはありますか。

黒田オブザーバー

地域住民の方々が日頃から、注意深く見守っていただき、監視を通じて不審者から身を守るためにも、犯罪の防止や逮捕に結びつける情報網を今後も構築していきたいと考えています。

そのためにも、児童・生徒からの目撃情報には不審者が出没した時間、場所、服装、体格、見た目の年齢、車種、色、ナンバーなどを聞いていますが、突然の事態のために、虚偽情報や誤った情報が寄せられる場合もあり、正確な素早い情報伝達が大切であり、犯人逮捕に結びつく大きな情報源となっていますので、今後とも先生方からのご指導をよろしくお願いいたします。

境田オブザーバー

児童・生徒からの目撃情報の誤った情報については、子どもなので、車種の色やナンバーまで覚えるのは難しいと思います。正確な情報収集のために、PTAの方々にも日頃からパトロールにご協力をしていただきたいと思いますので、今後よろしくお願いいたします。

7 閉会